

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 16 日

熊本県知事 殿

提出者

住所 熊本県荒尾市宮内字下山下902

氏名 平井精密工業株式会社熊本事業所
 事業所長代理 品川 英輝
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 (0968) 62-0311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の10項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	平井精密工業株式会社 熊本事業所
事業場の所在地	熊本県荒尾市宮内字下山下902
事業の種類	電気機械器具製造業2779
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 31 日 まで

産業廃棄物処理計画における目標値

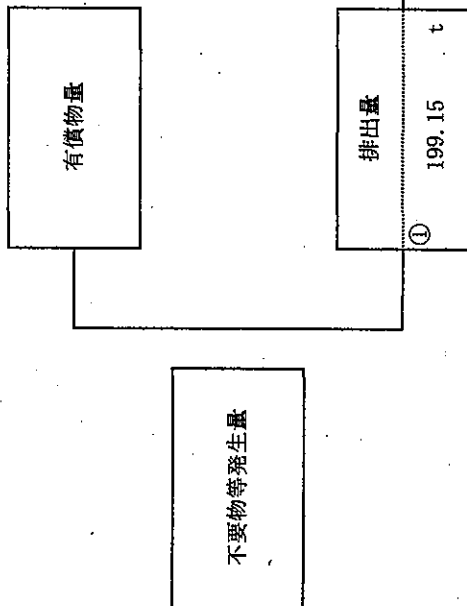
項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙参照 t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立て処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t



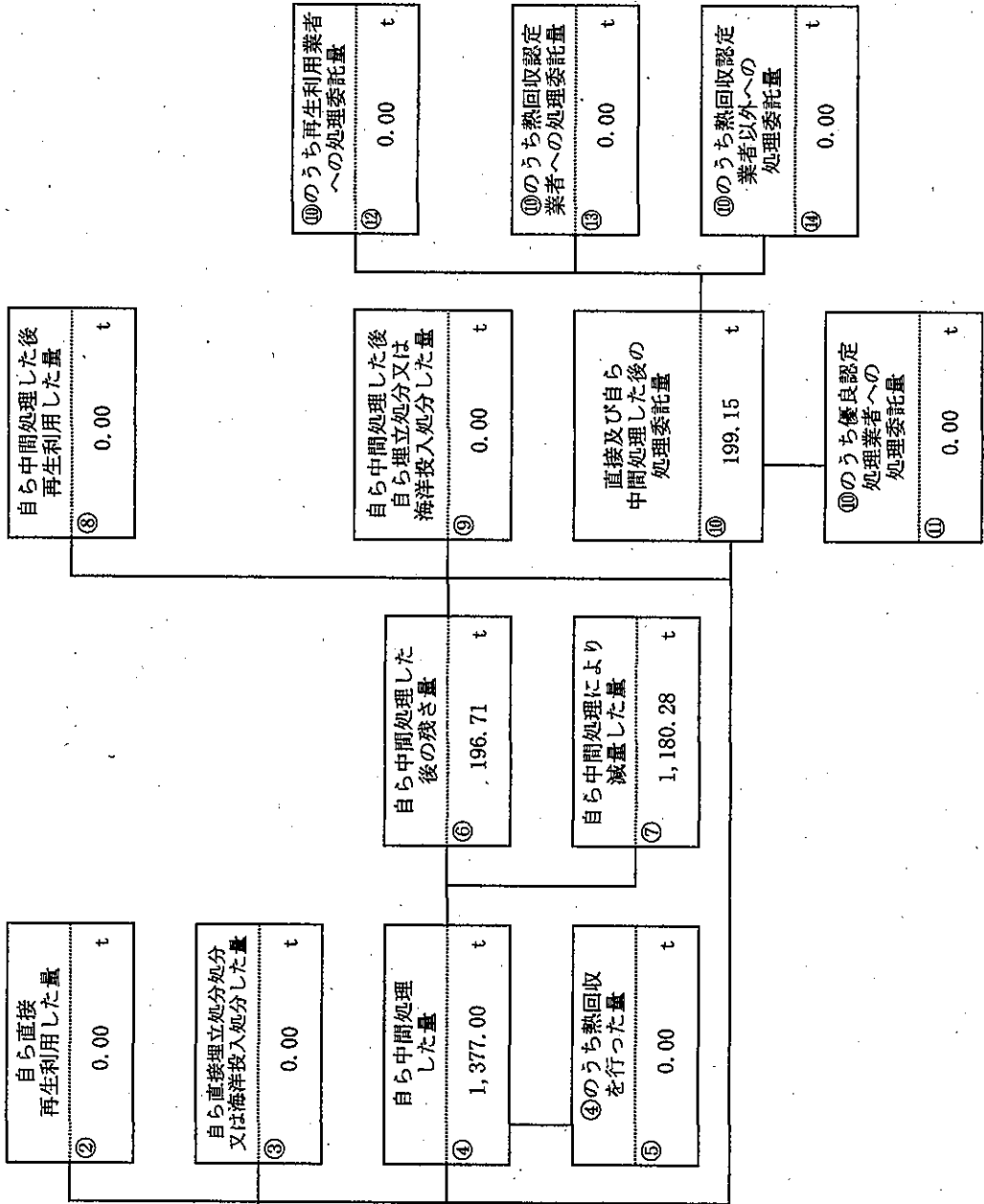
※事務処理欄

(特別管理産業廃棄物の種類： 汚泥 (金属を含むもの))

計画の実施状況

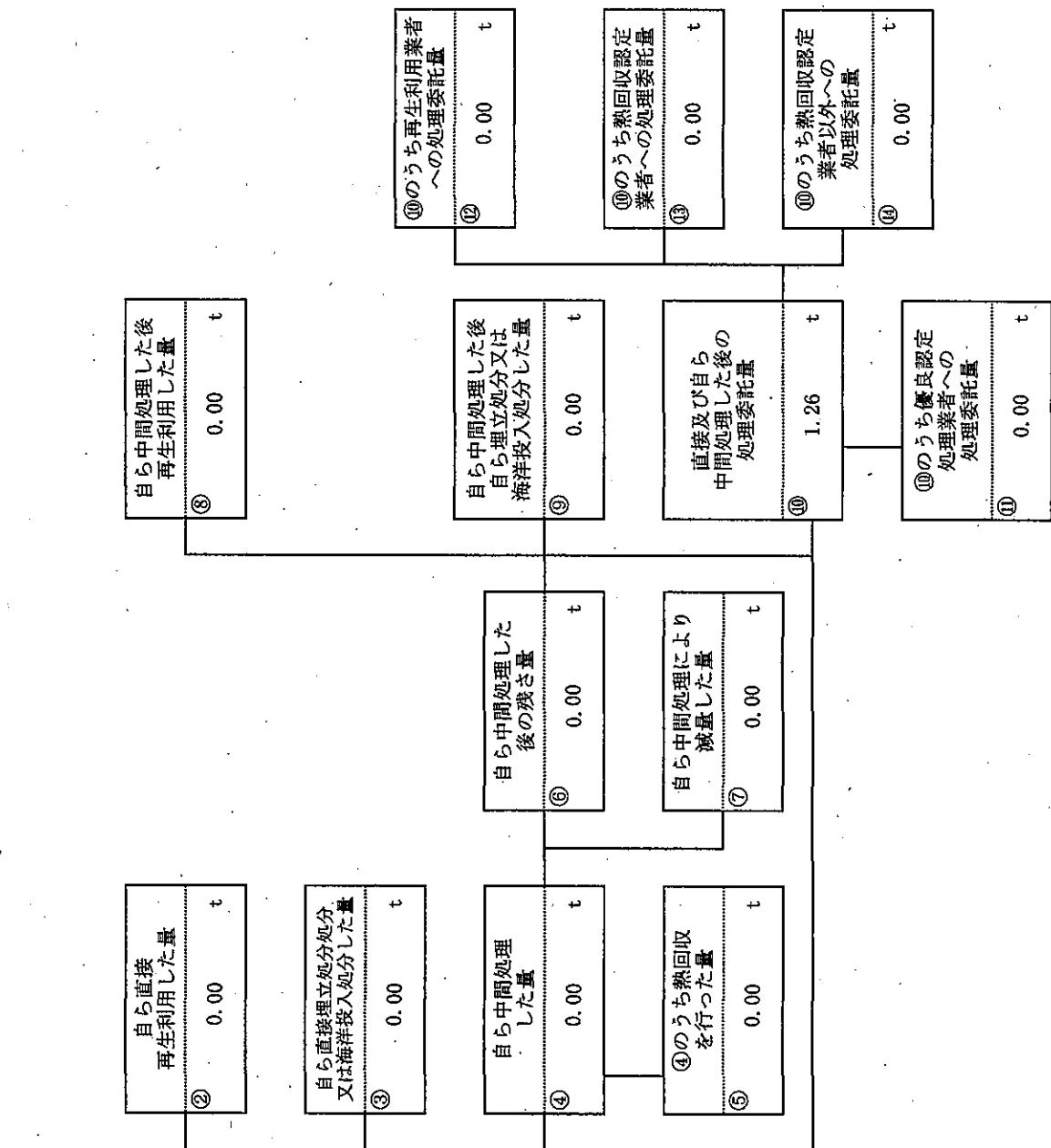


項目	実績値
①排出量	199.15 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	1,180.28 t
③+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	199.15 t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 : 廃油)



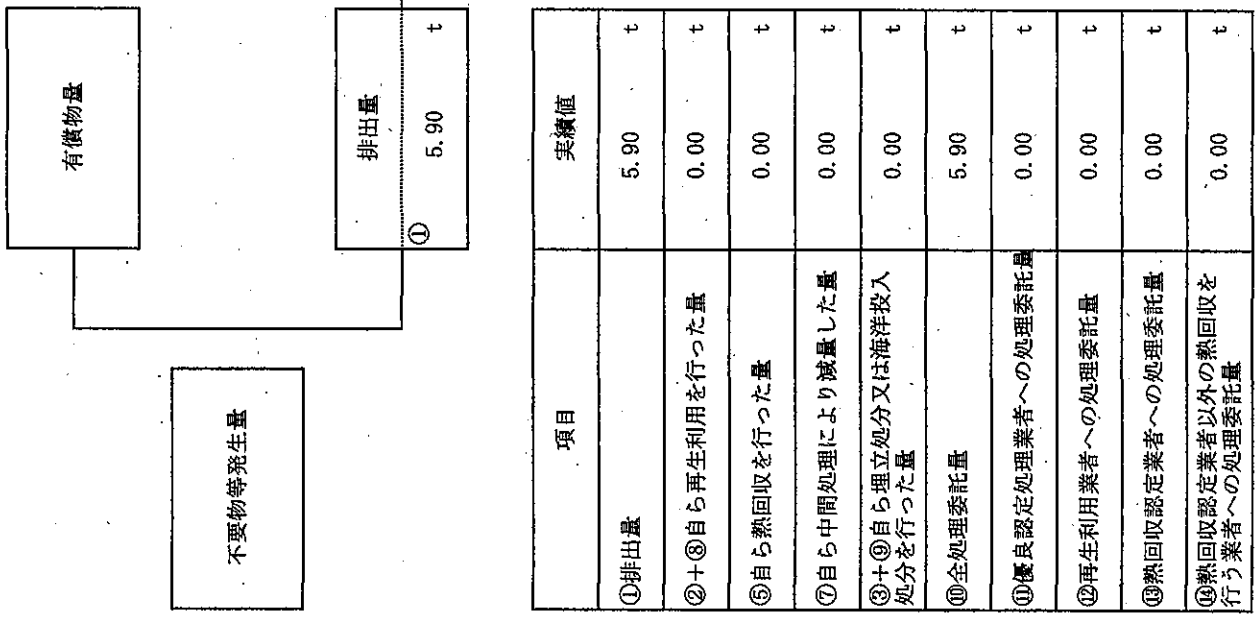
排出量	1.26	t
①		

項目	実績値	
①排出量	1.26	t
②+③自ら再生利用を行った量	0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	t
⑩全処理委託量	1.26	t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.00	t
⑩再生利用業者への処理委託量	0.00	t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.00	t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

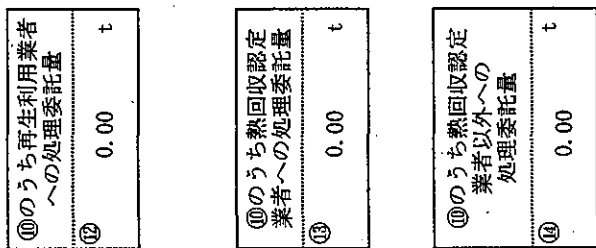
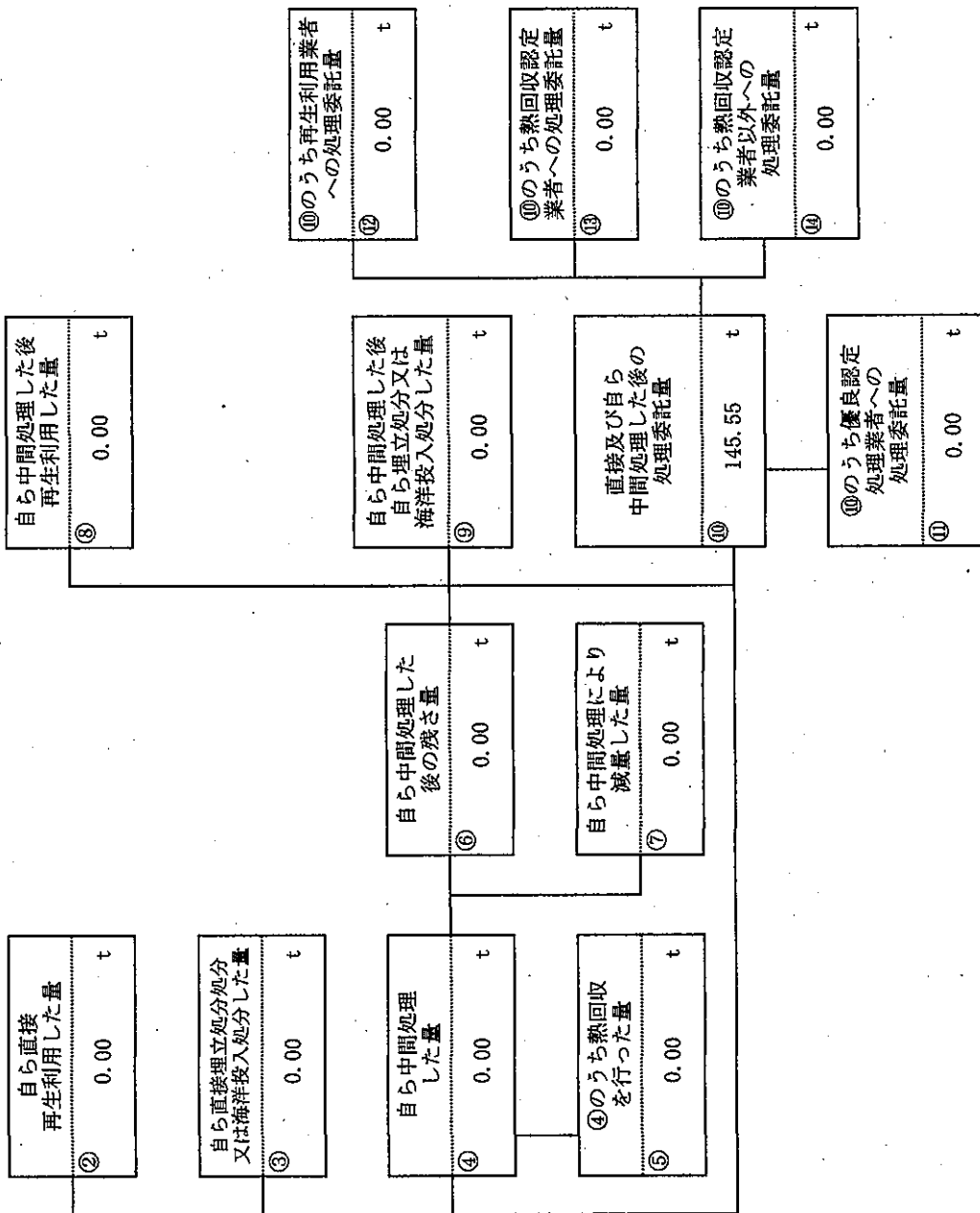
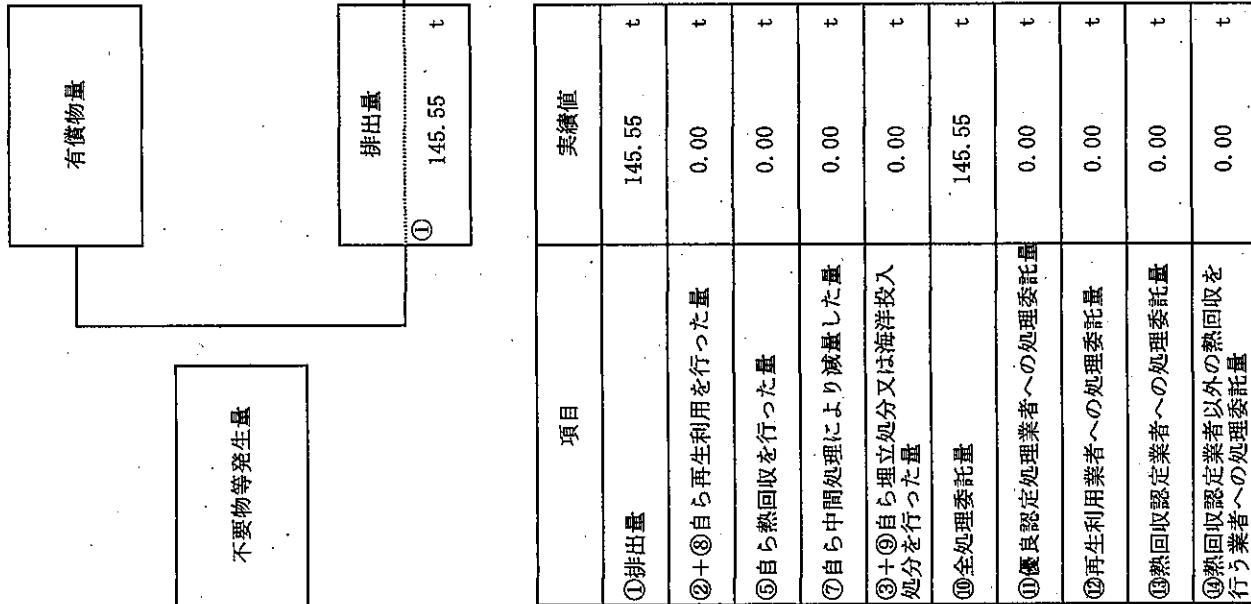
廃酸)



項目	実績値
①排出量	5.90 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	5.90 t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 : 廃アルカリ)

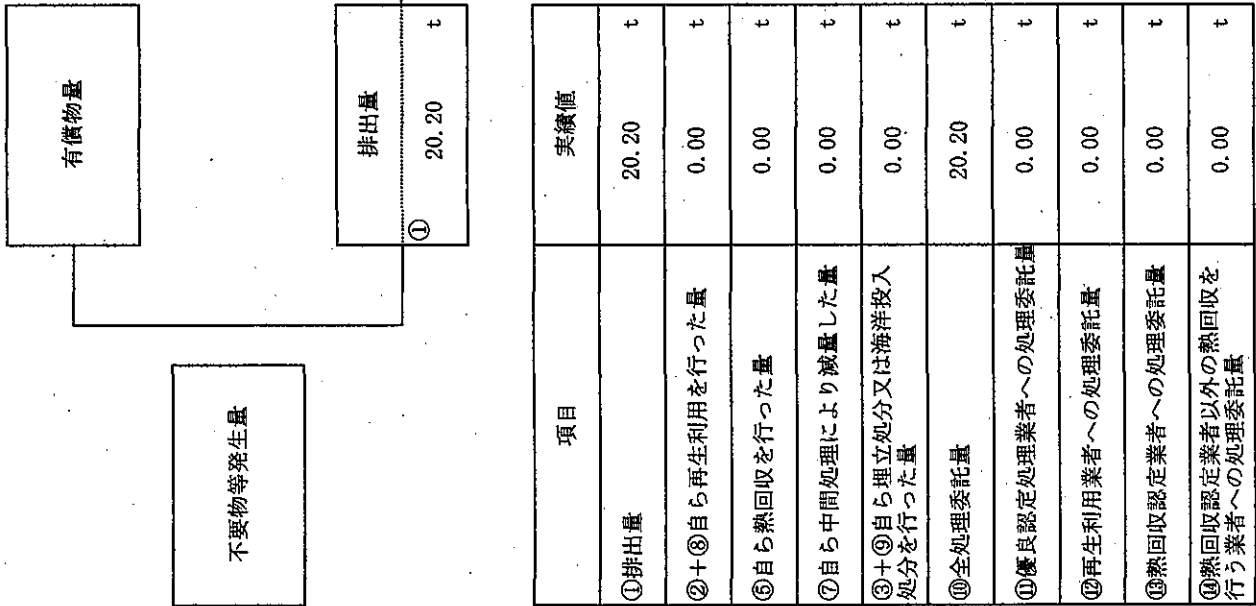


計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

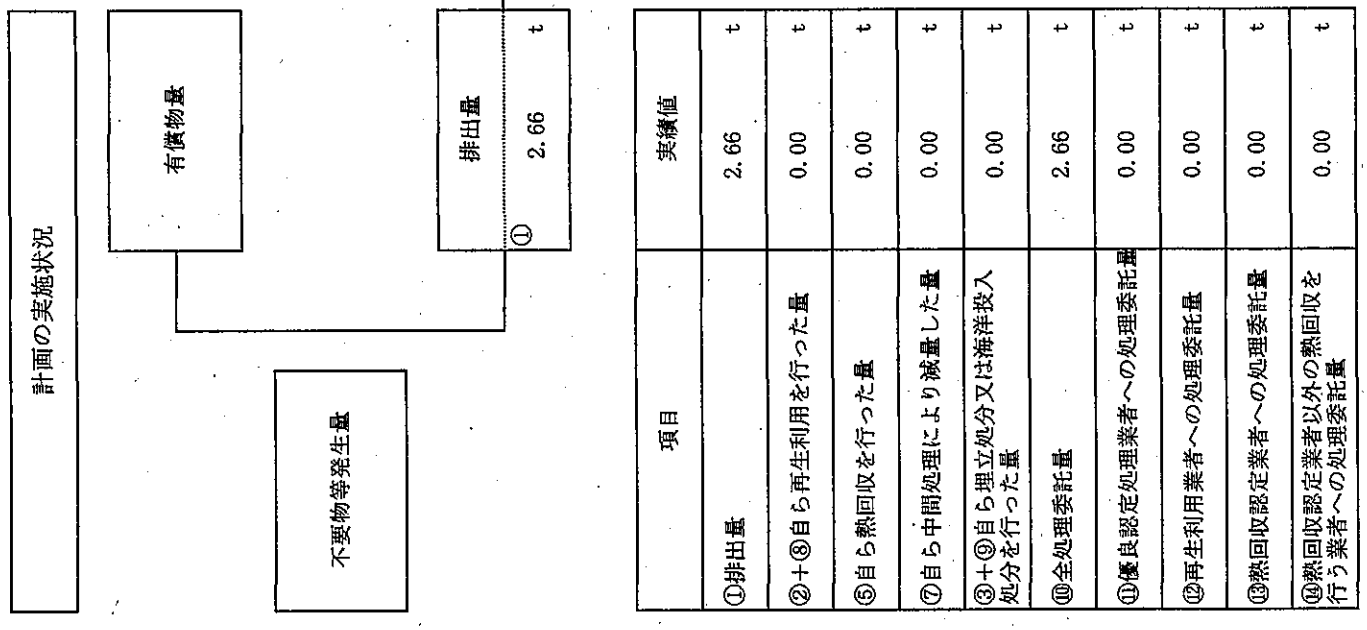
廃プラ

)

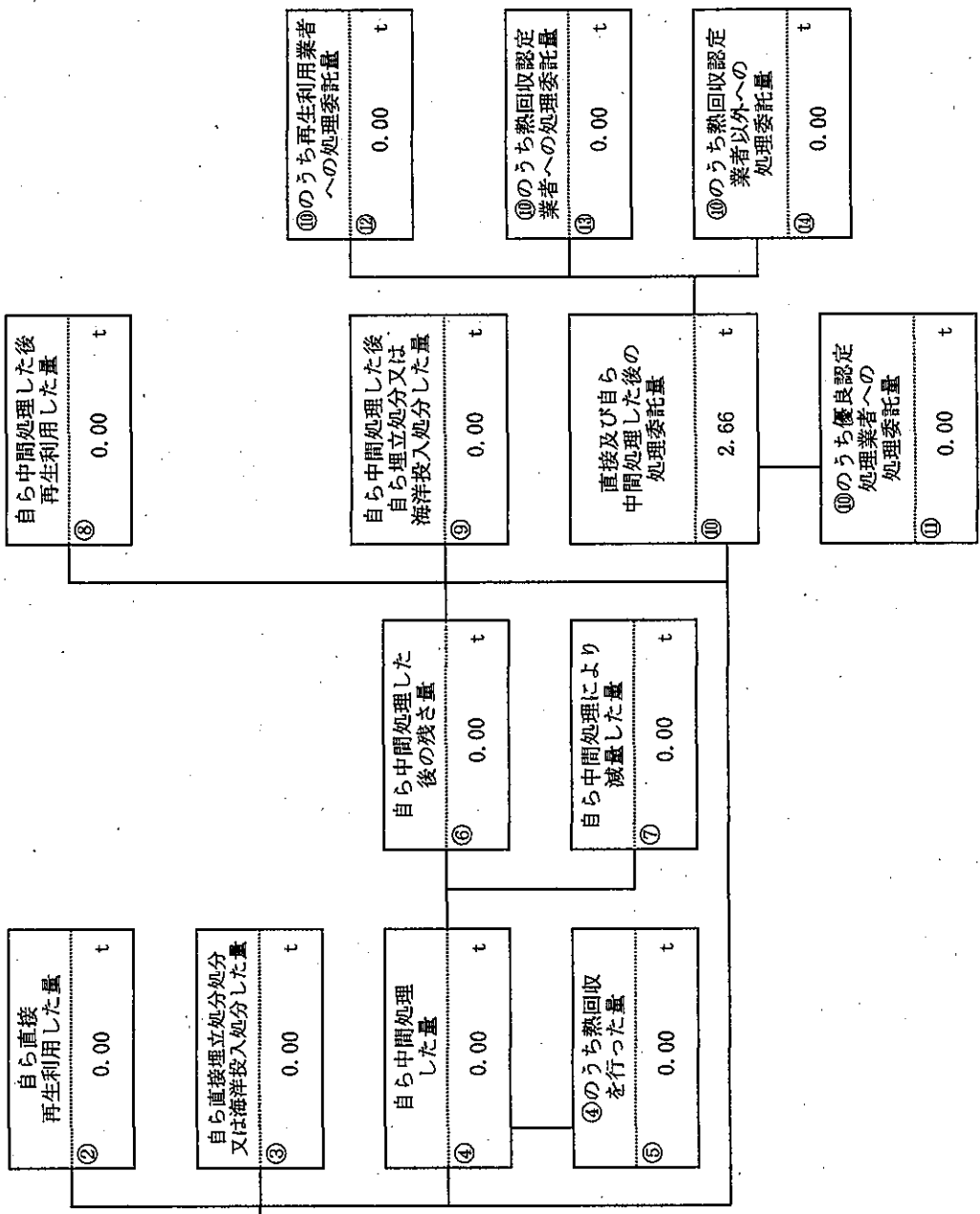


項目	実績値
①排出量	20.20 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	20.20 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

(特別管理産業廃棄物の種類： 廃ガラス (コンクリート・陶磁器くず))



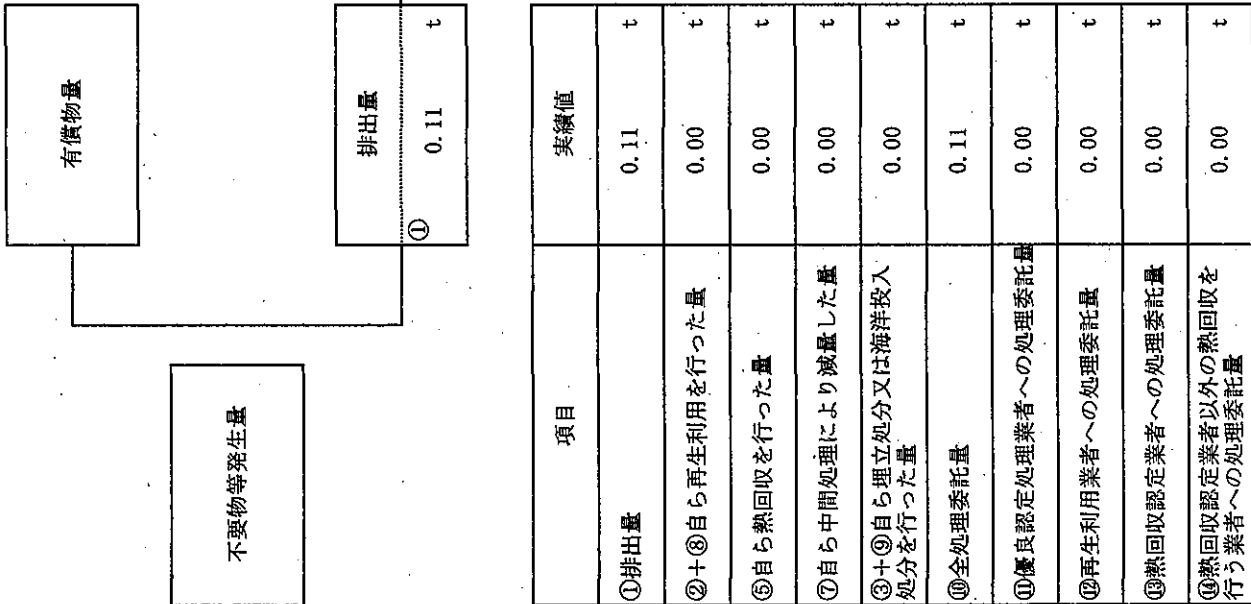
項目	実績値
①排出量	2.66 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	2.66 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t



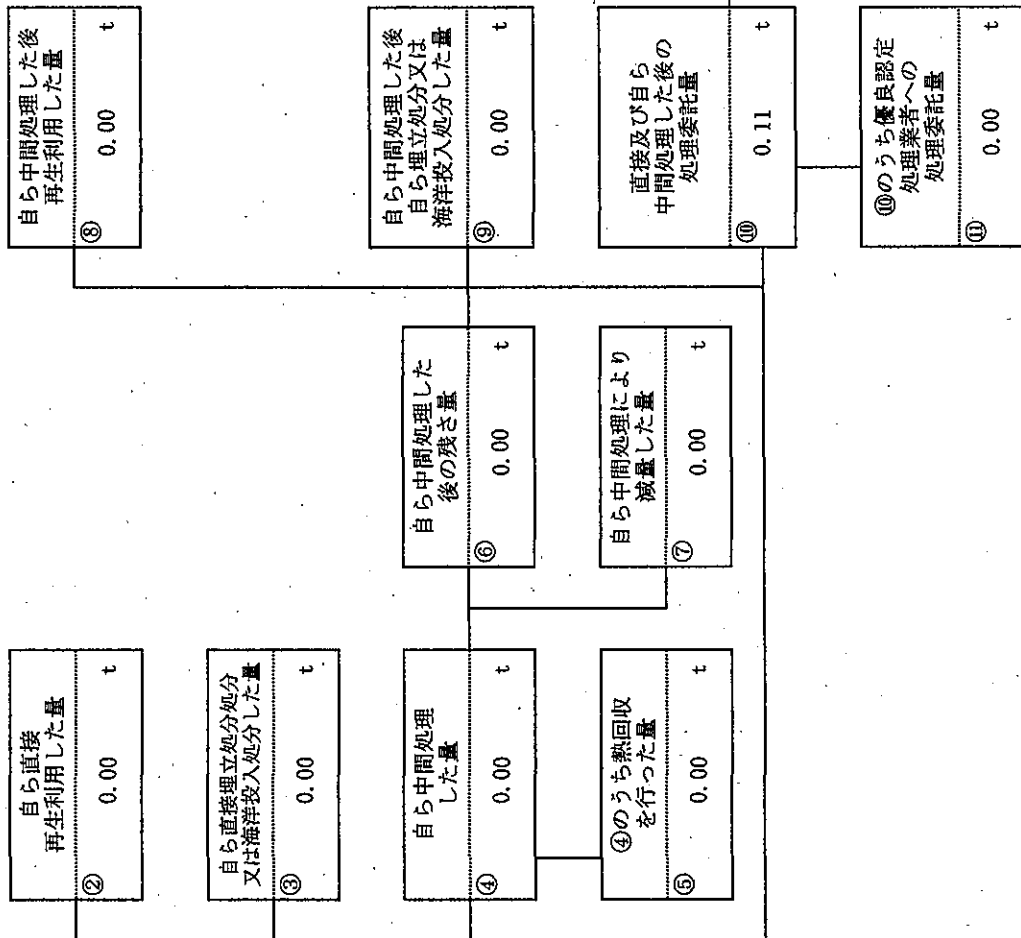
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

廃蛍光灯)



項目	実績値
①排出量	0.11 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.11 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

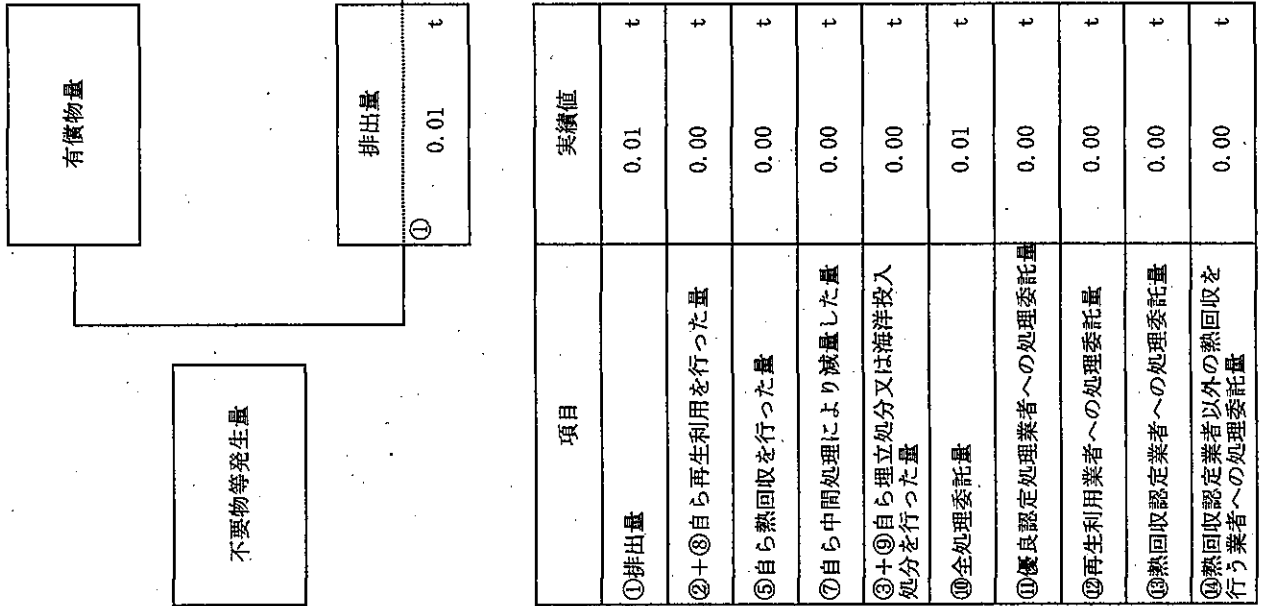


⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量	0.00 t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 :

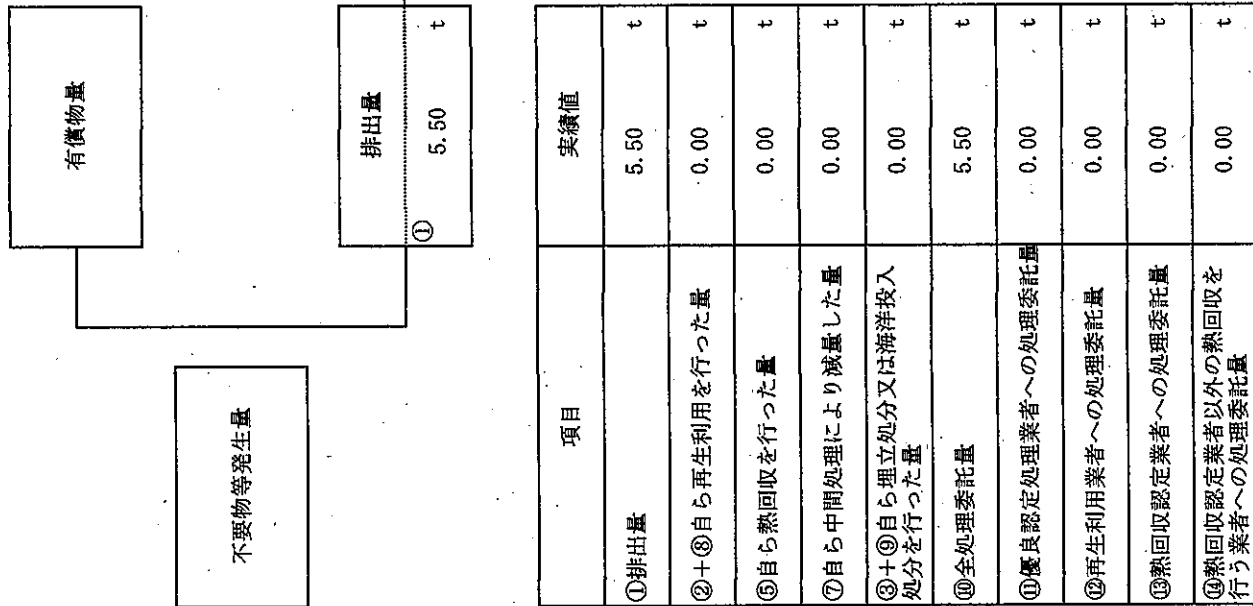
金属くず)



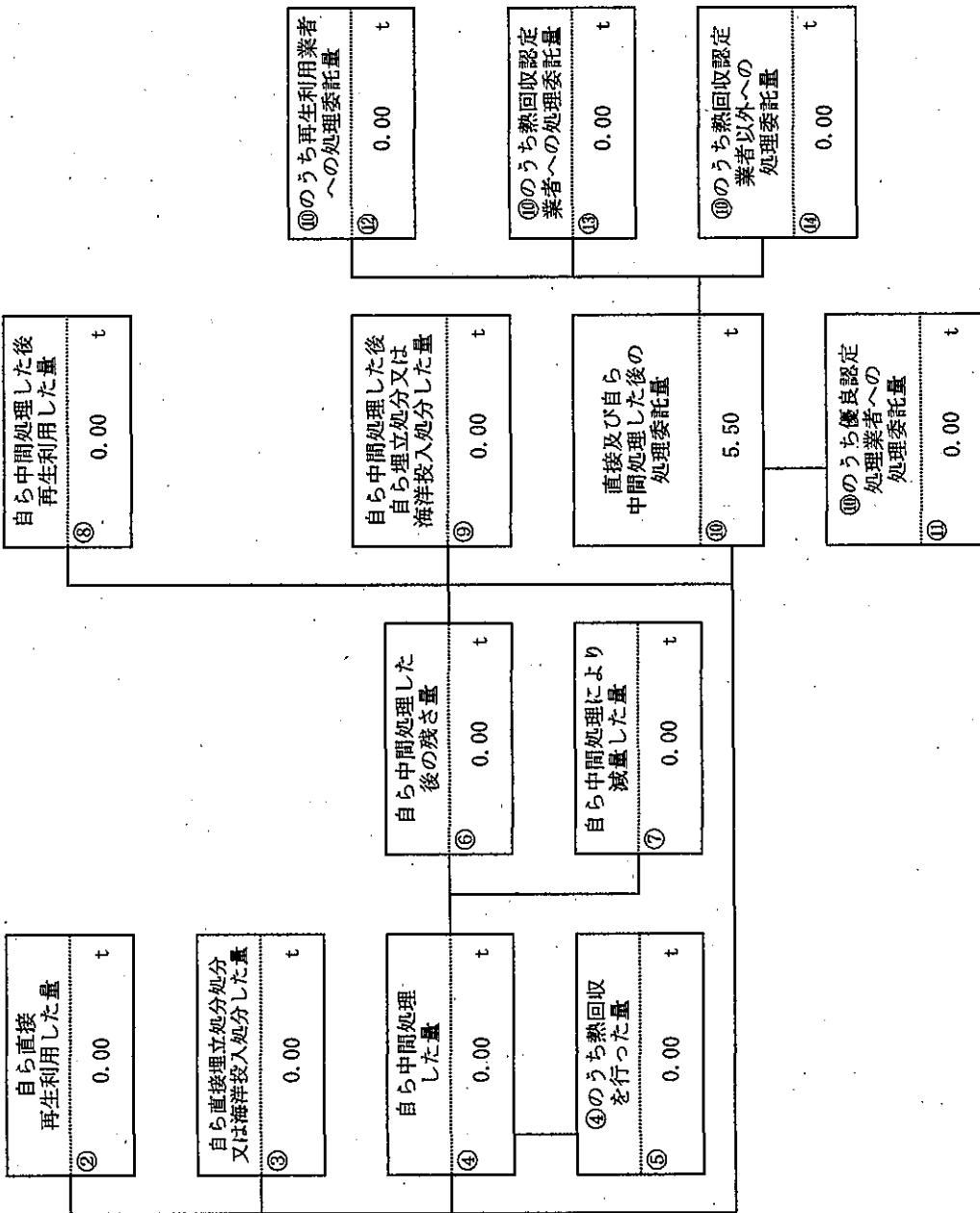
② 自ら直接再生利用した量	0.00	t
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.00	t
④ 自ら中間処理した量	0.00	t
⑤ ④のうち熱回収を行った量	0.00	t
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0.00	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00	t
⑧ 自ら中間処理した後に再生利用した量	0.00	t
⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0.00	t
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.01	t
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.00	t
⑫ ④のうち再生利用業者への処理委託量	0.00	t
⑬ ④のうち熱回収認定業者以外への処理委託量	0.00	t
⑭ ④のうち熱回収認定業者以外への処理委託量	0.00	t

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 : 木くず)



項目	実績値
①排出量	5.50 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	5.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t



令和4年度 産業廃棄物の処理状況

産業廃棄物の種類	令和4年度発生量t	令和4年度発生量t	令和4年度排出量t	令和4年度排出量t	
	目標	実績	目標	実績	
汚泥(産廃)	汚泥	1,730.359	1,376.998	260.000	196.714
	活性炭	2,418	1,969	2,418	1,969
廃油(産廃)	印刷レジスト付着空缶	0.000	0.040	0.000	0.040
	DFR現像液(汚泥)	0.000	0.428	0.000	0.428
廃油(産廃)	汚泥の合計	1,732.777	1,379.435	262.418	199.151
	コンプレッサードレン廃液	0.000	0.232	0.000	0.232
	真空ポンプ廃油	0.212	0.210	0.212	0.210
	廃油空缶	0.016	0.000	0.016	0.000
	ブチセロ	0.000	0.010	0.000	0.010
	電着レジスト溶け込み品	0.000	0.810	0.000	0.810
	油付着ウエス	0.000	0.000	0.000	0.000
	廃油の合計	0.228	1.262	0.228	1.262
	定着廃液(LPP)	8.191	5.900	8.191	5.900
	廃酸	0.000	0.000	0.000	0.000
廃酸(産廃)	廃酸の合計	8.191	5.900	8.191	5.900
	DFR現像廃液	164.277	120.800	164.277	120.800
廃アルカリ(産廃)	アルカリ脱脂廃液(メッキ)	8.200	7.339	8.200	7.339
	現像廃液(LPP)	7.085	5.650	7.085	5.650
廃アルカリの合計	廃アルカリ	11.000	11.760	11.000	11.760
	イオン交換樹脂	0.800	1.540	0.800	1.540
	レジスト空缶	0.342	0.280	0.342	0.280
	廃材類	20.000	12.130	20.000	12.130
	廃プラ(塩ビ類)	0.000	0.940	0.000	0.940
	廃棄装置類	0.000	2.140	0.000	2.140
	フィルムパターン層	2.246	2.154	2.246	2.154
	ドライフィルムカス	2.432	2.120	2.432	2.120
	廃プラ(金属複合品)	0.000	0.680	0.000	0.680
	廃プラ(OA機器)	0.000	0.370	0.000	0.370
廃ガラス層(産廃)	廃ガラスの合計	25.820	22.354	23.574	20.200
	ガラスパターンくず	3.139	2.659	3.139	2.659
廃ガラスの合計	ハイキュアランプ・露光ランプ	0.281	0.000	0.281	0.000
	蛍光灯	3.420	2.659	3.420	2.659
廃蛍光灯の合計	蛍光灯	0.500	0.112	0.500	0.112
	廃乾電池	0.500	0.112	0.500	0.112
廃金属屑の合計	金属屑	0.100	0.008	0.100	0.008
	廃金属屑の合計	0.100	0.008	0.100	0.008
廃木屑の合計	木屑	8.563	5.500	8.563	5.500
	廃木屑の合計	8.563	5.500	8.563	5.500
廃プラの合計	廃プラ	7.000	3.736	3.600	2.610
	廃プラの合計	7.000	3.736	3.600	2.610
産業廃棄物の合計	1,977.161	1,566.515	492.956	382.951	

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。